

平成29年度事業結果(市事業)

番号…基本施策-施策の方向-施策
 予算"-"-…当該事業費のみの予算額が算出できないもの

評価 S…目標以上に実施、目標以上の効果を上げ実施
 A…目標どおり実施
 B…一部目標未達成、目標以下の効果で実施
 C…大部分目標未達成

一連番号	施策番号	担当課(主催)	29年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算(千円)	決算(円)	成果・成績	評価	評価説明(特記事項)
1	1-1-1	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編6回 講座編4回 寺子屋編1回 謡曲編5回	66	65,480	活動編5回、講座編4回、寺子屋編1回、謡曲編5回の講座を開催した。	B	さまざまな活動を通して、歴史文化を学ぶことができた。 台風のため1事業は中止となった。
2	1-1-1	中央公民館	市民教養講座	市民対象に8回の講座を開催する。	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てる。	8回中文化関係の回数は未定	170	120,000	高砂市の歴史文化に関する講座を1回実施し、63人の参加があった。	B	市に関係する歴史をテーマに講演した、昨年度よりも参加数は増加したものの目標とした数値には及ばなかった。
3	1-1-1	教育センター	高齢者大学での講座	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に係るカリキュラムを実施する。	100	80,000	高齢者大学のカリキュラムにおいて高砂市の歴史や文化に係る学習を10回実施した。	A	高齢者大学のカリキュラムにおいて高砂市の歴史や文化に係る学習を実施した。
4	1-1-1	秘書担当	行事において謡曲「高砂」を活用	市制施行記念式典等行事のオープニングで謡曲「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	2回	10	10,000	市制施行記念式典、新春交礼会、高砂未来研究会親睦スポーツ大会、高砂浜風駅伝において、謡曲「高砂」を謡った。	S	目標2回、結果4回目標回数を上回り、回数を増やすことが出来た。謡曲「高砂」を謡うことが定着している。
5	1-1-1	産業振興課	地場産業人材育成等支援事業	松右衛門帆布織職人を育成する事業者に対して支援を行う。	市内の中小企業者等が行う地場産業の継承及び新規地場産業の創造に伴う人材の育成及びものづくり技術の向上に向けた取組を支援する。	織職人3人育成	1,500	1,500,000	織職人育成講座を月2回以上実施した。(講座実施日数24日、講座修了者8人)	A	織職人講座を修了した者8名全員が合格基準を満たし、一定の技術の習得ができた
6	1-1-2	文化スポーツ課	高砂こども狂言ワークショップ	幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	8回	1,300	1,300,000	年8回実施した。	A	幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設けることができた。

一連番号	施策番号	担当課(主催)	29年度									
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算(千円)	決算(円)	成果・成績	評価	評価説明(特記事項)	
7	1-1-2	学校教育課	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。		0	0	謡曲「高砂」の学習を実施した。また、地域の人材を活用し、茶道体験職業体験、地域探検、地域行事への参加、米作り体験などを実施した。	A	各校区の人材を活用し、特色のある学習を実施した。児童生徒興味を持って取り組み、「ふるさと高砂」を考える機会になった。実施率100%
8	1-1-2	生涯学習課	夏休み親子歴史体験教室	夏休み期間中に、小学3～6年生を対象に、マガタマづくり・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で歴史体験を行うことで、先人の知恵を学ぶ機会を設ける。	3回		0	0	小学生の親子56組112人が参加した。	A	募集定数以上の応募の結果抽選となり、参加者は歴史体験を通じた作品づくりの機会を提供できた。
9	1-1-2	生涯学習課	移動歴史教室・歴史民俗資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、民俗資料の貸し出しや歴史民俗資料室を見学してもらう。	こどもに、数十年前の実際の道具に触れ体感してもらうことで、郷土の歴史や先人の身近な暮らしを学習する機会となる。	全小学校		0	0	9校が参加した。歴史民俗資料室見学は近隣小学校2校のみであった。	A	教師対象の事前講習会にも3校の参加があるなど、教師・児童の学習の機会を提供できた。
10	1-2-1	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」での講師	市民講師を募集し、「高砂学」にて講義や指導を行う。	地域で活動している人の知識、経験を活用し、知識や技術の普及に努める。	活動編6回 講座編4回 寺子屋編1回 謡曲編5回	66(再掲)	65,480		活動編5回、講座編4回、寺子屋編1回、謡曲編5回の講座を開催した。	B	さまざまな活動を通して、歴史文化を学ぶことができた。台風のため1事業は中止となった。
11	1-2-1	学校教育課	謡曲「高砂」の指導	専門家に依頼し、学校で謡曲「高砂」を指導する。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	16回		0	0	「謡曲合唱団たかさご」を講師として招聘し、小・中16校で謡曲「高砂」の学習を実施した。	A	市内全小学校に於いて実施した。実施率100%。全校で謡曲高砂の学習が定着した。
12	1-2-1	各課	歴史ガイドクラブによるまち歩き	歴史ガイドクラブにまち歩き案内を依頼する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	随時		0	0	【文化スポーツ課】ウォークラリーは台風により中止となった。	C	【文化スポーツ課】台風により中止となった。
13	1-2-1	中央公民館	市民教養講座(再掲1-1-1)	市民対象に8回の講座を開催する。	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てる。	8回中文化関係の回数は未定	170	120,000		高砂市の歴史文化に関する講座を1回実施し、63人の参加があった。	A	地元の研究者に講師を依頼するとともに、情報の提供等講師に対する支援を図ることができた。
14	1-2-1	生涯学習課(図書館)	図書館運営管理事業	高砂市立図書館名誉館長(歴史文化推進員)を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	—	1,200	1,000,000		平成29年6月に着任された名誉館長講座を年間15回実施し372人の参加者があった。	B	年間を通して好評だった。(新名誉館長が平成29年6月に着任で、9月より講座を実施。)

一連番号	施策番号	担当課(主催)	29年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算(千円)	決算(円)	成果・成績	評価	評価説明(特記事項)
15	1-2-2	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」での講師(再掲1-2-1)	市民講師を募集し、「高砂学」にて講演や指導を行う。	地域で活動している人の知識、経験を活用し、知識や技術の普及に努める。	活動編6回 講座編4回 寺子屋編1回 謡曲編5回	66 (再掲)	65,480	活動編6回、講座編4回、寺子屋編1回、謡曲編5回の講座を開催した。	B	さまざまな活動を通して、歴史文化を学ぶことができた。台風のため1事業は中止となった。
16	1-2-4	学校教育課	学校のクラブ活動への指導者招聘	中学校の部活動指導を、外部の講師に委託する。	外部講師に委託することにより、専門的な技術指導を受ける機会とする。	中学校の希望に添って配置する。	1,560	1,515,000	運動部5人、文化部7人の指導者を配置した。	A	茶道・華道、書道、柔道、野球、サッカー、バスケットについて講師を招聘した。全中学校に配置。配置率100%
17	1-3-1	幼児保育課(保育所)	子育て応援フェア	・歴史文化の継承に取り組んでいる行事等を紹介する。 ・地域の民話の読み聞かせや、参加者が身体、歌、言葉で表現して遊ぶ。	市内の就学前の子ども達にふるさとのことを知り、体で表現する機会を与える。	高砂の歴史、文化や地域の魅力を保護者と共に学び、子育てを応援する。	280	274,011	フェアを通じて市内の就学前の子ども達にふるさとの歴史や文化の伝承の大切さを伝え、子育てを応援することができた。	A	目標どおり実施できた。
18	1-3-1	学校教育課	芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会	小中学校において、芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会を行う。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行うことで、文化の関心を高める。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行う。	196	194,940	芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会を実施した。	A	各学校に於いて芸術鑑賞会、音楽会を実施した。教育美術展には全小中学校が参加した。出品数約800点
19	1-3-7	各公民館	ふれあい広場	地域の子どもを対象として絵画教室、書道教室を開催する。	世代間相互の交流を通しての体験学習により、文化技能等の伝承を図るとともに地域の連帯感を高める。	—	110	90,000	地域の指導者、ボランティア講師の協力を得て19回実施し、世代間交流と同時に文化技能の伝承を図った。	A	地元の伝統料理、正月飾などの教室開催により、世代間交流、地域の伝承技術について理解を深めることができた。
20	1-3-7	未来戦略推進室若者・青少年支援担当	夏休み工作教室	小学生を対象に自由木工工作を実施する。	工作を通じて物づくりの楽しさを体験する。	20人	41	40,700	小学生15人が参加し、木工工作を行った。	A	工作を通じて物づくりの楽しさを体験した。
21	2-1-3	教育センター	歴史史跡探訪	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	市内の史跡を再確認し、関心を持ってもらう。	曾根、高砂、米田、生石の4回実施する。	0	0	曾根、高砂、米田、生石の4回実施した。	A	目標4回を達成できた。

一連番号	施策番号	担当課(主催)	29年度									
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算(千円)	決算(円)	成果・成績	評価	評価説明(特記事項)	
22	2-1-3	生涯学習課	申義堂、旧入江家の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	入江家 年1回公開 申義堂 土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働		2,780	2,569,416	申義堂は年間3,116人が見学した。旧入江家住宅は410人の見学参加があった。	A	文化財建造物の活用に取組んだ。
23	2-1-4	学校教育課	「ふるさと高砂学」における高砂ゆかりの人物の学習	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会科の時間を中心に学習する。	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会や総合的な学習の時間を中心に学習し、関心を高める。	高砂にゆかりのある人物について各校で計画的に実施する。		0	0	工業松右衛門の冊子を活用し、高砂ゆかりの人物の学習を実施した。	A	ふるさと高砂を愛する心を育てる一助になった。
24	2-1-5	文化スポーツ課	高砂ゆかりの人物の生誕・没後記念事業	記念事業は無以下の事業を実施及び支援する。 ①高砂文化教室「高砂学」講座編(山片蟠桃・佐々木すぐる、大西唯次、森はな)、活動編(宮本武蔵・伊織)の実施 ②文化まつり事業において、佐々木すぐるを顕彰する事業を支援する。	市や団体が事業等を実施することにより、ゆかりの人物やその功績を周知する。	各ゆかりの人物について顕彰する事業を実施する。		①15 ②0	①14,674 ②0	①高砂文化教室「高砂学」講座編(山片蟠桃・佐々木すぐる、大西唯次、森はな)、活動編(宮本武蔵・伊織)を実施した。 ②市民音楽祭において、佐々木すぐるの展示を行った。	A	高砂ゆかりの人物を顕彰する事業の実施、活動団体の紹介等を行うことができた。
25	2-1-5	青少年センター	子ども見守り放送	小学生低学年児童の下校時間に合わせて、月の沙漠のメロディを防災行政無線で放送し、見守り活動時刻を知らせる。	児童の見守り活動時刻を知らせるとともに、本市出身の佐々木すぐる氏を顕彰する。	土曜日、日曜日及び学校の長期休業日等を除き、毎日午後2時30分に放送する。		0	0	土曜日、日曜日及び学校の長期休業日等を除き、毎日午後2時30分に放送する。	A	佐々木すぐる氏の顕彰に寄与した。
26	2-2-1	生涯学習課	市史に関する歴史的資料の収集、保存、整理	現存する歴史的資料の調査・収集を行い、それらの保存整理を行う。	市史刊行にあたり収集した資料を、刊行後、活用できるように整理する。	高砂市にまつわる歴史的資料の収集		0	—	工楽家文書を調査中	A	活用にむけ整理している。
27	2-2-3	生涯学習課	市指定文化財案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱(案内板)を設置することにより、市指定文化財の周知を行い、後世へ継承する。	新指定の件数		0	0	新指定がなかったため、案内板は設置しなかった。	A	新指定があれば対応する。
28	2-2-3	文化スポーツ課	ふるさと文化財案内板(標柱)	ふるさと文化財として登録された財産について、竜山石製の標柱(案内板)を設置する。また、案内板の周知を行う。	標柱(案内板)により、ふるさと文化財の周知を行う。後世へ継承する。	広報、ホームページで周知する。		0	0	新指定がなかったため、案内板は設置しなかった。	A	ホームページに掲載した。

一連番号	施策番号	担当課(主催)	29年度								評価	評価説明(特記事項)
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算(千円)	決算(円)	成果・成績			
29	2-2-7	生涯学習課	文化資源(石の宝殿・竜山石切場)の保存、活用	史跡保存活用計画に基づき、文化財の保存活用を図るため、整備計画を策定する。	市内唯一の国史跡で、石の文化の中心である「石の宝殿及び竜山石採石遺跡」の、文化財保護を図る。	史跡保存整備計画の策定		4,733	4,705,577	「石の宝殿及び竜山石採石遺跡」の保存活用を図るため、史跡整備計画を策定した。	A	予定どおり史跡整備計画を策定することができた。
30	2-2-7	生涯学習課	工業松右衛門旧宅保存整備事業	市指定史跡の工業松右衛門旧宅を保存整備するための改修を行う。	市指定史跡を構成する要素の建築物を保全する。	—		140,398	124,576,934	工業松右衛門旧宅の保存整備工事が完了した。	A	予定どおり工業旧宅保存整備を完了することができた。
31	2-2-7	産業振興課	日本三奇観光パートナーシップ	日本三奇観光パートナーシップ協定を締結した塩竈市、高原町、高砂市の観光協会が連携し、観光PRを行う。	3観光協会が連携した取組みを行うことによって日本三奇(宮城県塩竈市「四口の神釜」、宮崎県高原町「天之逆針」、高砂市「石乃寶殿」)をPRする。	—		20,000	20,000,000	各種観光PRの機会に日本三奇のパンフレット配布を行った。	A	日本三奇のPRが図れた。生石神社が前年度比約57%増加した。生石神社観光客入込数45,030人(H28 28,650人)
32	2-2-7	文化スポーツ課	謡曲「高砂」のCD配付	市民課窓口において、婚姻届を提出した人に謡曲「高砂」のCDを配付する。	謡曲「高砂」を聴く機会を設けるとともに、高砂市が謡曲「高砂」ゆかりの地であることをPRする。	420件		96	85,640	市民課窓口婚姻届を提出した方に謡曲「高砂」のCDを247件配布した。市美術展入賞者46人など、イベントにおいて謡曲CDを配布した。	B	謡曲「高砂」のPRができたが、目標を達成できなかった。
33	2-2-7	消防(総務課)	高砂分署旧庁舎保存活用事業	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用するとともに、文化観光資源として保存する。	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用し、消防の歴史に触れながら、火災予防の普及啓発に努めるとともに、文化観光資源として保存、活用を図る。	1階は水防倉庫として使用し、2階は消防の歴史に触れながら、火災予防の普及啓発に努めるとともに、国の文化財として登録をする。		249	134,419	平成29年度は94日開館し、560人の来館者がありました。約68%が万灯祭での集客であった。	B	毎週土曜、日曜日を開館し、火災予防の普及啓発を行った。しかしながら、来館者数は低迷している。
34	2-3-4	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」謡曲編	市民講師による謡曲教室を開催する。	市民の謡曲「高砂」への関心を高め、より多くの人が謡えるようにする。	5回		8	7,350	謡曲編を5回実施し、29人が参加した。	A	市民の謡曲「高砂」への関心が高まり、謡えるようになった。
35	3-1-2	文化スポーツ課	高砂市美術展	高砂市美術展を開催する。	文化作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	300点		3,167	2,784,016	228人から作品出品があり、172点を会場に展示した。3日間で1,788人の来場者があった。	A	目標の出品数を達成できなかったが、多くの人に美術作品に触れる機会を設けることができた。
36	3-1-2	文化スポーツ課(文化連盟加盟団体)	文化まつり事業	文化連盟加盟団体が文化まつり事業を実施する。	それぞれの団体の活動を発表することにより、文化を育て、伝承していく。	16団体		1,892	1,458,820	15団体が文化まつり事業を実施した。	B	1団体が休会であったが、各団体が文化まつり事業を実施し、日頃の活動の成果を発表することができた。

一連番号	施策番号	担当課(主催)	29年度								評価	評価説明(特記事項)
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算(千円)	決算(円)	成果・成績			
37	3-1-3	市民活動推進課	市民ギャラリー「あいぼつと」の活用	本庁舎1階市民室の一部を活動の発表や展示の場として提供する。	市民の文化芸術活動や市民活動の向上を図る	24団体	0	0	17団体(展示実施件数は、市の事業を含め、27件となった。)	A	平成29年度については、市の事業に関する情報発信の件数が多くなったことにより、団体数は目標には届かなかったものの、月平均2件以上の利用があった。(展示期間は最大2週間)	
38	3-1-4	市民病院	院内コンサート	患者や家族を対象に、職員による院内コンサートを実施する。	患者やそのご家族の方に癒しを提供すること。	年3回実施	0	0	予定どおり、年3回実施した。 ※7/7、12/22、3/23	A	実施した3回全てで、用意した座席数分の参加者があった。	
39	3-1-4	生涯学習課	申義堂、旧入江家の活用(再掲2-1-3)	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	入江家 年1回公開 申義堂 土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	2,780	2,569,416	申義堂は年間3,116人が見学した。旧入江家住宅は410人の見学参加があった。	A	文化財建造物の活用に取組んだ。	
40	3-1-4	生涯学習課	図書館運営管理事業(再掲1-2-1)	高砂市立図書館名誉館長(歴史文化推進員)を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	—	1,200	1,000,000	平成29年6月に着任された名誉館長講座を年間15回実施し372人の参加者があった。	B	年間を通して好評だった。(新名誉館長が平成29年6月に着任で、9月より講座を実施。)	
41	3-1-4	文化スポーツ課	高砂市美術展(再掲3-1-2)	高砂市美術展を開催する。	文化作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	300点	3,167(再掲)	2,784,016	228人から作品出品があり、172点を会場に展示した。3日間で1,788人の来場者があった。	A	目標の出品数を達成できなかったが、多くの人に美術作品に触れる機会を設けることができた。	
42	3-1-4	産業振興課	イベント時に企業の敷地や公共施設を活用	万灯祭等のイベント開催時に企業の敷地や県・市の公共施設を借り、実施する。	企業の敷地や県・市の公共施設を活用したイベント等の開催を支援する。	2件	0	0	「万灯祭」開催時、企業の敷地や市の公共施設を活用した。	A	企業の施設や公共施設を活用したイベント等の開催を行うことができた。	
43	3-1-5	各公民館	公民館まつり	各公民館での登録グループの発表、作品展示を行う。	各公民館において登録グループの発表や作品展示により、グループ間並びに地域との交流を図る。	各公民館年1回	0	0	各公民館で実施した。	A	各公民館において開催することにより、グループ間並びに地域との交流が図れた。	
44	3-1-7	中央公民館	市民教養講座(再掲1-1-1)	市民対象に8回の講座を開催する。	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てる。	8回中文化関係の回数は未定	170	120,000	市民対象に8回の講座を実施した。	A	さまざまな分野について学習し、延べ590人が参加し自己啓発を支援することができた。	

一連番号	施策番号	担当課(主催)	29年度									
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算(千円)	決算(円)	成果・成績	評価	評価説明(特記事項)	
45	3-1-7	教育センター	高齢者大学での講座(再掲1-1-1)	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に係るカリキュラムを実施する。		100	80,000	高齢者大学のカリキュラムにおいて高砂市の歴史や文化に係る学習を10回実施した。	A	高齢者大学のカリキュラムにおいて高砂市の歴史や文化に係る学習を実施した。
46	3-2-1	広報広聴担当	情報発信の充実	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	ホームページアクセス数470,000件 フェイスブック登録者1,500件		1,491	1,490,400	毎日、フェイスブックへ最新の情報を発信し、市のPRに努めた。また、ホームページのキービジュアルを利用し、イベント案内など多くの参加者を募った。ホームページ(トップページ)アクセス数299,414。フェイスブック登録者1,752件。	B	ホームページについては、トップページからのアクセスよりも直接関連ページにアクセスする人が多くなっているため、目標値には達成しなかった。今後は、サイト全体のアクセス数の動向を調査し、サイト全体のアクセス数を増やしていくことを目標とする。
47	3-2-5	都市政策課	みなとまちづくり瓦版	瓦版を発行し、みなとまちづくりに係る活動等をPRする。	みなとまちづくり瓦版を発行し、活動等をPRする。	瓦版第11号の発行		761	562,942	瓦版第11号を発行した。	A	瓦版第11号を発行し、市ホームページに掲載した。
48	3-2-5	都市政策課	高砂堀川再発見地図	再発見地図を発行し、みなとまちづくりに係る活動等をPRする。	再発見地図を配布し、活動等をPRする。	随時		761(再掲)	562,942	再発見地図を更新し配布した。	A	更新した再発見地図を配布し、市ホームページに掲載した。
49	3-3-2	文化スポーツ課	文化連盟等への補助金	文化まつりとして、文化連盟及び加盟団体が行う事業に対し、補助金を交付する。	各文化活動を支援することにより、文化振興を図る。	16団体		792	660,000	文化連盟加盟団体(15団体)が行う事業に対し、補助金を交付した。	B	補助金を交付することにより、文化連盟事業を支援した。1団体が休会であった。
50	3-3-2	文化スポーツ課	文化会館、文化保健センターの優先利用及び利用料金の減免	・文化まつり事業については、優先利用、利用料金の減免をする。 ・文化連盟加盟団体の行う事業は、利用料金の減免をする。	優先利用、利用料金の減免により、文化活動を行う団体を支援する。	16事業		1,100	798,820	文化連盟加盟団体の実施する15事業について、文化会館等の優先利用、利用料金の減免、施設予約の調整等を行った。	B	文化会館等の優先利用等を行うことができた。1団体が休会であった。
51	3-3-2	市民活動推進課	市民提案型地域協働推進事業「夢のシロ」補助金	市民が主体的、自主的に行う公益活動に対し補助金を交付する。	市民の個性を活かす市民参画都市高砂をめざし、市民の豊かな発想による魅力的なまちづくりを推進するとともに、市民活動のさらなる活性化と地域力の向上を図る。	予算の範囲内で多くの団体に活用してもらう。		1,000	1,000,000	3団体に対して計1,000千円を交付した。	A	補助金の交付により、市民の豊かな発想によるまちづくり活動を支援することができた。
52	3-3-2	各公民館	公民館使用料の減免	公民館登録グループ、学校等の使用料を減免する。	使用料を減免することにより、各使用団体の負担軽減を図り、利用の促進を図る。	10,000件		0	0	9,065件使用料を減免した。	A	使用料を減免することにより、各使用団体の負担軽減を図り、利用の促進も図れた。

一連番号	施策番号	担当課(主催)	29年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算(千円)	決算(円)	成果・成績	評価	評価説明(特記事項)
53	3-3-3	総務課	後援申請の案内、承認	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	学術、文化、スポーツ及び福祉等に関する事業を行う団体に対し、市の後援名義の使用を承認することによりその事業を奨励し、学術、文化及びスポーツの振興並びに福祉の増進等に資することを目的とする。	申請に応じて	0	0	承認件数 151件	-	-
54	3-3-3	生涯学習課	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	市民の幅広い参加教育行政への寄与	申請に応じて	0	0	126件承認	-	-
55	3-3-4	文化スポーツ課	文化会館・文化保健センターの施設整備	施設の整備を行う。	文化に接する場や練習、発表の場を整備、充実することにより、活動団体を支援する。	①文化会館1階トイレ、舞台屋上防水、展示集会室・1階ロビー空調改修工事 ②文化会館食堂空調機器設置工事 ③文化会館移動型音響調整卓更新 ④指定管理者による小修繕	①31,202 ②3,156 ③5,076 ④4,000	①31,201,200 ②2,999,160 ③5,076,000 ④4,000,000	①文化会館1階トイレ、舞台屋上防水、展示集会室・1階ロビー空調改修工事 ②文化会館食堂空調機器設置工事 ③文化会館移動型音響調整卓更新を行った。 ④指定管理者による小修繕を行った。	A	文化に接する場や練習、発表の場を整備、充実することにより、活動団体を支援することができた。
56	3-3-5	文化スポーツ課ほか	指定管理者との連携	施設管理や実施事業等について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図る。	・会議 月1回 ・運営委員会 年1回 ・事業随時	0	0	(文化スポーツ課) 月1回文化会館連絡調整会議を行った。	A	(文化スポーツ課) 毎月会議を行い、施設管理や実施事業について連絡、調整ができた。
57	3-3-7	生涯学習課	工業松右衛門旧宅保存整備事業(再謁2-2-7)	市指定史跡の工業松右衛門旧宅の改修を行う。	市指定史跡を構成する要素の建築物を保全する。	-	140,398	124,576,934	工業松右衛門旧宅の保存整備工事が完了した。	A	予定どおり工業旧宅保存整備を完了することができた。
58	4-1-3	文化スポーツ課	文化団体のコラボレーション	さまざまな文化団体のコラボレーションの企画や団体間の調整を行う。	コラボレーションすることで、他団体との交流や新たな文化活動への発展を促す。また、多方面から高砂市を紹介する。	-	0	0	「市美術展」において、美術作品を背景にロビーコンサートを実施した。	A	コラボレーションすることで、新たな文化発展につながった。
59	5-1-5	幼児保育課(保育所)	行事や地域の特産品を取り入れた献立	・行事に伴った給食やおやつ献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をJAから購入する。 ・保育園の給食に行事や地域の特産品を取り入れ	保育園の日常的な給食や食育行事のなかで高砂特産品を取り入れることで、地域活性化につなげる。	高砂の特産品を取り入れることで、地域活性化を促進する。	-	-	保育園の日常的な給食や食育行事のなかで高砂特産品を取り入れ、地域活性化を促進した。	A	目標どおり実施できた。

一連番号	施策番号	担当課(主催)	29年度									
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算(千円)	決算(円)	成果・成績	評価	評価説明(特記事項)	
60	5-1-5	学務課	行事や地域の特産品を取り入れた献立	<ul style="list-style-type: none"> ・行事に伴った給食の献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をJAから購入する。 ・学校給食に行事や地域の特産品を取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事食を通して伝統や歴史を学び地域の食文化を未来に伝えていく。 ・地元の食材の旬を知らせる。 	行事食年7回実施。地元の食材は可能な限り使用		0	0	学校給食に行事食や地産地消の献立を取り入れた。	A	目標どおり学校給食に行事食や地産地消の献立を取り入れて実施できた。
61	5-2-2	産業振興課	「たかさご未来寄附金」の高砂ブランド商品贈呈	寄附者に対して高砂ブランドの記念品を贈呈する。	高砂名産品の魅力を発信し、高砂ブランドを広める。	1,500件	13,110	20,113,389	高砂ブランドの記念品の追加や見直しを行い、高砂ブランドをPRした。(寄附件数1486件)	A	目標の寄附件数は若干下回ったが、寄附金額は前年度比67%増となっている。	